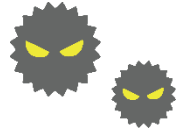


新型コロナ感染症について？



「新型コロナウイルス」って、どのようなウイルス？

<ウイルスの特性> ……コロナウイルスは現在 6 種類わかっているが、今回の新型コロナウイルスは 7 番目。

- *自分自身で増えることはできない。
- *人の粘膜(口、鼻、目)などの細胞に付着して、入り込んで増えることができる
- *ウイルスは粘膜に入り込むことはできるが、健康な皮膚には入り込むことができない
- *物の表面についたウイルスは時間がたてば壊れてしまう。
物の種類によっては 24 時間~72 時間くらい感染する力をもつと言われている。(厚労省 HP)

<新型コロナウイルスに感染すれば>(山中教授 HP より)

- *多くの場合は症状が出ないようです。
- *症状が出る場合も大半の人では咳や発熱などの軽症で終わる。そのため、多くの方は新型コロナウイルスに感染しても気づかない。
- *自覚なく新型コロナウイルスを拡散しているかも…そのため、感染が急速に広がる恐れがある。
- *軽症、無症状ばかりではなく、一部の患者さん、特に高齢者や糖尿病などの持病をお持ちの方には、同じウイルスが牙をむいて襲い掛かります。肺炎が急速に悪化し、多くの場合、人工呼吸が必要となる。
 - ・70 歳以上の感染者では感染者のうち 10%近い方が、数週間以内に亡くなっている。
(有名な方もお亡くなりになっています)
 - ・中国の報告では、20 代 30 代であっても感染すると 500 人に 1 人くらいは亡くなっている。

普段は鳴りを潜めて多くの人に感染し、ところどころで牙をむく、非常に狡猾なウイルスです。

<新型コロナウイルス感染症にはどのように感染するの?>

一般的には飛沫感染、接触感染で感染。

「飛沫感染」とは

感染者の飛沫(くしゃみ、咳、つばなど)と一緒にウイルスが放出され、他の方がそのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染することを言う。

閉鎖した空間で、近距離で多くの人と会話するなどの環境では、咳やくしゃみなどの症状がなくても感染を拡大させるリスクがあるとされている。(WHO は、一般に、5 分間の会話で 1 回の咳と同じくらいの飛まつ(約 3,000 個)が飛ぶと報告しています。)



飛沫を飛散させないためには？

- ・くしゃみや咳のエチケットをしっかりと守る
- ・マスクを着用する

「接触感染」とは？

ウイルスが付着したものを触ると、ウイルスが手に付着する。その手で口や鼻、目などの粘膜に触ることにより、粘膜から感染することを言う。

WHO は、新型コロナウイルスは、プラスチックの表面では最大 72 時間、ボール紙では最大 24 時間生存するなどとしている。(厚労省 HP)

ウイルスを口、鼻、目などの粘膜に付着させないためには

1. 顔を触らない！
顔を触ることをやめられないなら、
…ウイルスを運ぶ「手」をきれいにする
2. ウイルスが口や鼻、目につく前に「手を洗う」

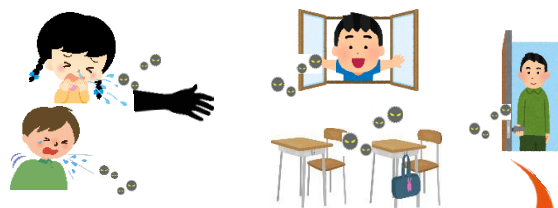
<手洗い>

たとえ流水だけであったとしても、ウイルスを流すことができるため有効です。

石けんを使った手洗いはコロナウイルスの膜を壊すことができるので、更に有効です。

手洗いの際は、指先、指の間、手首、手のしわ等に汚れが残しやすいといわれていますので、これらの部位は特に念入りに洗うことが重要です。

また、流水と石けんでの手洗いができない時は、手指消毒用アルコールも同様に脂肪の膜を壊すことによって感染力を失わせることができます。



接触感染に注意！

新型コロナウイルスの感染経路として、飛沫感染のほか、接触感染に注意が必要です。人は“無意識”に顔を触っています。そのうち、目・鼻・口などの粘膜は約 44% を占めています！



手洗いのすすめ

水とハンドソープで、ウイルスは減らせます！



～「学校の新しい生活様式」～(文部科学省)

<学校における基本的な新型コロナウイルス感染症対策>

- ① 手洗いや咳エチケットを守る
- ② 換気を行う
- ③ 感染拡大リスクが高い「3つの密」を徹底的に避ける。

そのために、身体的距離の確保(ソーシャルディスタンスあるいはフィジカルディスタンス)といった「新しい生活様式」に移行することが大切です。

【各自に必要な持ち物】

清潔なハンカチ・ティッシュ、マスク、マスクを置く際の清潔なビニールや布 等

<基本的な感染症対策>の実施

(1) 感染源を絶つこと

① 発熱等の風邪の症状がある場合等には登校しないこと

(2) 感染経路を絶つこと

A. 手洗い

- ・手指で目、鼻、口をできるだけ触らない
- ・手洗いの徹底

※様々な場所にウイルスが付着している可能性があるので、

- ・外から教室等に入る時
- ・トイレの後、給食(昼食)の前後など、こまめに手を洗うことが重要です。

※手洗いは30 秒程度かけて、水と石けんで丁寧に洗います。また、手を拭くタオルやハンカチ等は個人持ちとして、共用はしない。

※手指用の消毒液は、流水での手洗いができない際に、補助的に用いられるもの。

基本的には流水と石鹸での手洗い。ただし、流水で手洗いができない場合には、アルコールを含んだ手指消毒薬を使用することが考えられます。

手洗いの6つのタイミング

- ① 咳やくしゃみ、鼻をかんだとき
- ② 外から教室に入るとき
- ③ 共有のものを触ったとき
- ④ 掃除の後、
- ⑤ 給食(昼食)の前後
- ⑥ トイレの後

正しい手の洗い方



(2) 咳エチケット

咳エチケットとは、感染症を他者に感染させないために、咳・くしゃみをする際、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖、肘の内側などを使って、口や鼻をおさえる。

(3) 抵抗力を高めること

免疫力を高めるため、「十分な睡眠」、「適度な運動」及び「バランスの取れた食事」を心がけるように。

新型コロナウイルス対策のために学校生活で気を付けること

<p>① 登校までに</p>	<p>登校までに検温・体調チェック! ※体調不良の場合は登校を控えよう ※登校後の体調不良に備え、保護者の連絡先・連絡できる時間帯を確認しておこう! マスク・マスクを置くための清潔なビニールや布・ハンカチ・ティッシュを忘れず持参!</p>
<p>② 登校後</p>	<p>健康観察チェック!・・・1,3年生は中庭、2年生は運動場側 教室はいる前に、せっけんで手洗いしてきれいにしよう! ※自分のハンカチで手をふこう 授業前に教室・廊下の窓をあけて換気をしよう! ※友達と大声で話さない・・・飛沫に注意! ※近くで話をしない(密接、密集は避けましょう) ※むやみな身体接触はしない・・・接触到注意!</p>
<p>③ 昼食・授業・休憩時間</p>	<p>マスクを着用し、咳エチケットを徹底! <手洗い> 移動教室や体育の授業の前後、みんなが使う部分を触った後は手洗いしよう! 昼食の前には必ず手洗いをしよう! ※食べ物の交換や水筒の回し飲みはダメ <換気> 2方向の窓を開けて換気に注意! <注意> ※友達と大声で話さない・・・飛沫に注意! ※近くで話をしない(密接、密集は避けましょう) ※むやみな身体接触はしない・・・接触到注意!</p>

